

## より充実した遠隔授業に向けて 木村哲学長 / 学友会川上円佳会長・永盛光音副会長 誌上対談

「遠隔授業が始まりましたが、初めてのことでまだまだ戸惑うこともあります。4月中は、教員が課題を出してそれを提出するという形もありました。これも「講義」の一種なのではないでしょうか。」

学長・大学における授業は、学問や技芸などを教え授けるものとされています。講義科目の場合、教員が学生と対面して学問や技芸を講ずる形を取ってきました。しかし、ICTが発達した現代では多様な形での講義が可能になりましたので、本学でも新たな形態にチャレンジしています。4月の段階では、皆さんのネット環境を確認・指導したり、ビデオ作製の準備のため課題を通じて「教員が学生に考える機会を提供する」という形の授業も行いました。これも教育の一形態ですが、今は既に、より充実した形であるビデオ講義や双方向性対話型講義が行われています。学生の皆さんとともに、遠隔授業のより良い形を創造していきたいと思えます。

「医療に関わる職業を目指す上で、実習はとても大切な学習だと思います。今の状況で実習に行けないことは理解できず、見通しを教えてください。」  
学長・本年度前期 semester の実習は、基本的には演習などに置き換えます。皆さんも理解しているように、現在の医療機関は実習受入れが難しい状態です。

実習で学ぶことは数多くあります。しかし今は医療現場の状況を知ることが大事です。オンラインを活用した代替実習でも学べることは多いので、実現に向けて準備を進めています。

学生・現在、講義ビデオを視聴するオンデマンド型の授業が多いですが、リアルタイム型の授業も検討されていると聞きました。感染拡大によって家庭環境も変わっているのが指定日時に参加できなかつたり、インターネット環境が不安定だったり、不安の声もありますがどうお考えですか。  
学長・本学では、オンデマンド型とリアルタイム型のバランスを重視しています。リアルタイム型の授業は直接対話できるので演習やゼミには向いています。オンデマンド型の授業は学生が生活に合わせて視聴できるので、講義科目に向いています。教員も両者の特徴を活かして授業を行うように努力していきます。



学生代表からの質問に答える  
木村学長

(※感染防止の観点から遠隔環境で取材しました)

学友会の活動は、Twitterで紹介しています。一部サークルのオンライン説明会などもありますのでご覧ください。

[https://twitter.com/\\_thcu](https://twitter.com/_thcu)

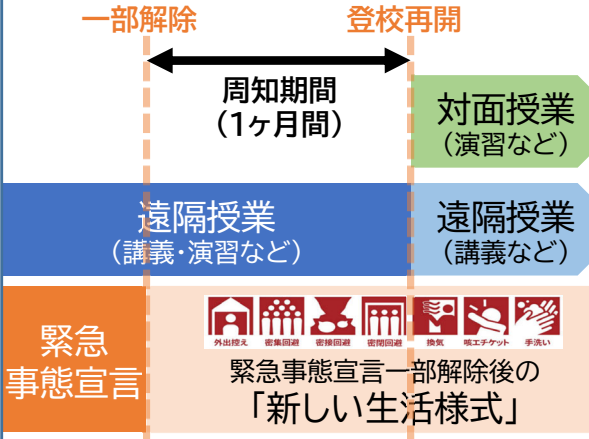
### ■用語解説 “代替実習”

実習は、基本的には病院等で患者に接しながら学ぶ授業形態ですが文部科学省や厚生労働省では、感染拡大を受けた対応として「実情を踏まえ演習又は学内実習等を実施することにより、必要な知識及び技能を修得することとしています。そこで本学では、実習についても遠隔授業への代替を進めています。具体的にはシミュレータの活用などの方法があります。」

遠隔授業になり、インターネットの接続費用などが高くなります。その一方で、アルバイトができなくなり、経済的に苦しい学生も出てきました。大学として、何らかの支援はありますか。  
学長・まず、生活できない、あるいは授業料を払えないなど困った場合は、授業料の延納なども認めておりますので、遠慮なく大学に相談して欲しいと思います。返還が免除される日本学生支援機構の給付型奨学金もあります。これらの情報提供など、大学としても様々な支援を行っています。学生の中には、施設費などの減免がないのかという声もあります。こういった意見に対しては、どのようにお考えですか。  
学長・施設費は、教育施設を維持・整備していく費用のことと、学生がその施設を使用する使用料ではありません。キャンパスで対面授業をしないか、減免は考えておりません。図書館でオンライン教材を増やすなど遠隔授業に必要な設備も整備しているところですので、皆さんのご理解をお願いいたします。

## 緊急事態宣言 一部解除後の登校再開スケジュール

政府から緊急事態宣言の一部解除の方針が示されました。解除後の感染状況を評価するには2〜3週間の時間を要します。また現時点で帰省中の学生も多く、都道府県を跨ぐ移動については引き続き慎重に行うことが求められています。このことから、本学では緊急事態宣言が解除されてから一ヶ月間を「**周知期間**（閉館解除の準備及びその周知のための期間）」と位置づけました。その後、教室定員を従来の半分程度に抑えるなど感染防止に配慮しつつ、週1〜2回を上限に優先順位の高い演習等では対面授業を可能といたしました。学生の安全を重視し、**新しい生活様式**に沿って対面授業と遠隔授業を併用した新たな授業形態を確立していきます。



※緊急事態宣言の一部解除は地域ごとに行われますので、登校再開の時期もキャンパスごとにお知らせします。